

寒河江市教育委員会会議録

平成31年3月6日 開会

寒河江市教育委員会

平成31年3月6日（水曜日） 寒河江市教育委員会

○ 出席委員（4名）

教育長 軽部 賢 委員 鈴木 淳一 委員 國井 晴彦
委員 高橋 まり子 委員 鈴木 多鶴子

○ 欠席委員（0名）

○ 事務局職員の職氏名

学校教育課長 佐藤 和好 指導推進室長 山口 義博
生涯学習課長 高林 雅彦 スポーツ振興室長 鈴木 隆

○ 委員会日程

教育委員会日程

平成31年3月6日（水曜日）

午後1時30分 開議

市役所4階 401会議室

1 開会

2 教育長報告

3 議事

議第3号 平成31年度寒河江市立小中学校教職員人事異動内申について

4 閉会

会議に付した事件

教育委員会日程に同じ

1 開 会 午後1時30分

○軽部 賢教育長

ただいまから教育委員会を始めます。

前回の会議録署名についてですが、本日、お手元に会議録をお配りしておりますが、後で内容を確認いただき、次回の教育委員会にて署名いただきますのでご了承くださいるようお願いいたします。

2 教育長報告

○軽部 賢教育長

はじめに教育長報告になりますが、前回2月21日以降の主な行事について申しあげたいと思います。

2月22日、市立図書館を会場に、第2回歴史文化振興検討準備委員会を開催し、文化財を将来にわたり地域全体で適正に保存・活用・継承し、本市の歴史文化振興に資するための「文化財保存活用地域計画」の素案についてご協議をいただきました。

2月25日、石山議員の一般質問で取り上げられる予定のスポーツ少年団への補助制度について、副市長、財政課長と打合せを行いました。

2月26日午前、市議会第1回定例会が開会し、この日は議場にて、会期の決定、諸般の報告、行政報告、人権擁護委員候補者推薦、質疑、議案上程、施政方針説明、議案説明が行われました。

午後から、渡邊賢一議員の一般質問、合宿所の改修計画、改修のためのスポーツ振興基金の活用、チェリーナさがえの充実等について、高林生涯学習課長、鈴木スポーツ振興室長と打合せを行いました。

2月27日午前中、渡邊賢一議員の一般質問及び石山忠議員の一般質問、文化遺産の伝承への取り組み、スポーツ振興の取り組み等について、打合せを行いました。

夕方から、遠藤智与子議員の一般質問、教職員の働き方改革について、佐藤学校教育課長、山口指導推進室長と打合せを行いました。

2月28日午前9時30分から、市議会第1回定例会本会議、一般質問が行われ、渡邊賢一議員のスポーツ振興に係る一般質問に対して、以下のような答弁を行いました。

合宿所のリニューアル等については、市の「公共施設等総合管理計画」と整合性を図りながら、個別施設計画を策定する必要があり、その必要性や施設のあり方も含め、計画策定の中で検討して参ります、と答弁しております。

スポーツ振興基金の体育施設のリニューアルには、毎年取り崩しながら基金を運用しなければならないという状況やスポーツ振興基金の本来の目的、スポーツ振興基金運営委員の御意見を総合的に判断しますと、現在のところ難しいと考えておりますので、ご理解いただきたいと答弁しております。

チェリーナさがえは、災害時の支援物資保管施設と屋内多目的運動場の二つの機能を

兼ね備えた施設でありますので、指定管理者である株式会社ヤマコーと連携しながら、それぞれの機能を損なうことなく有効活用することで、スポーツの利用拡大と屋内多目的運動場としての満足度の向上に努めてまいりたいと答弁しております。

午後から、石山忠議員、遠藤智与子議員の一般質問の答弁調整を行いました。

3月1日午前中、寒河江高等学校の卒業証書授与式に来賓として出席しました。送辞は陵南中卒業生の2年生、後期生徒会長の菊地康葉さんでした。

午後1時から、遠藤智与子議員の一般質問の答弁調整を行いました。途中、石山忠議員の一般質問についても、答弁調整を行いました。

午後2時から、一般財団法人山形県教育共励会事務局員西村山担当の村上雄一前柴橋小校長と面会し、共励会の事業や現在の柴橋小学校のことなどについて情報交換を行いました。

3月3日午前中、寒河江市市民体育館柔道場で開催された第40回市長杯争奪寒河江市市民柔道大会・第35回寒河江市少年少女柔道大会について、市長が寒河江工業高等学校卒業式に出席しましたので、市長に代わって来賓挨拶をしました。宮城県の南三陸町、登米市豊里からもスポーツ少年団が参加していました。

午後から、市民文化会館で開催された第21回寒河江市音楽祭「春を呼ぶコンサート」を鑑賞しました。

3月4日、市議会第1回定例会本会議、一般質問が行われ、遠藤智与子議員と石山忠議員への答弁を行いました。

遠藤智与子議員からは働き方改革の中で寒河江市の先生方の現状は、ということでしたので11月におこなっている勤務実態調査の結果をもとにお答えしました。

小学校教諭等の時間外勤務は1カ月に換算すると約36時間30分、中学校教諭等については約67時間となっております。文科省の「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」で示された時間外勤務時間数、月45時間を上回ってはいけなくなっておりますが、中学校の場合は上回っている実態でありますので、本市においても働き方改革の必要性を強く認識していますと答弁しております。

遠藤議員の質問の中に、全国的な傾向だと思いますが、学校の職場環境、先生方の人間関係がぎすぎすしているのではないかというお話がありましたので、今年度市内すべての教職員がインターネットを使って「ストレスチェック」行いましたが、その結果を申し上げました。「職場環境によるストレスがある」という項目については全国平均が6.3ポイントに対して本市は5.2ポイントと低い結果でありました。「職場の対人関係のストレス」の項目についても、全国2.5ポイントに対して、本市は1.9ポイントという結果であり、どちらも職場環境や教員同士の対人関係、コミュニケーションについては、ともに全国平均から見ると概ね良好、と言えるのではないかと答えています。

運動部活動ガイドラインについてもお話をさせていただきました。国や県のガイドラインでは部活動の負担軽減策として、休養日を平日1日以上、土曜日及び日曜日1日以

上設けることとなっておりますが、本市の「運動部活動の在り方に関するガイドライン（案）」では、国、県より更に進めた形で、平日の休養日については週1日の休養日にプラスして月2回程度の休養日を設けることが望ましいとしておりますと答弁しております。山形新聞でも、翌日、記事になっております。

それから臨時教員の待遇改善ということで、正規職員と非正規職員と待遇が違うのではないかとといった質問がありましたので、サービスを監督する市教育委員会としましては、学校で勤務する臨時職員の実態や思い、願い、困り感などについて所属長である校長を通してしっかりと把握し、任命権者である県教育委員会とも密接に連携しながら、達成感、充実感を持ち、気持ちよく勤務できる職場環境づくりに努めてまいります、と答えております。

石山忠議員からは、平塩舞楽について平成27年の一般質問で質問があり、支援のあり方について検討していきますという答弁をしていましたので、その後の検討状況についての質問がありましたので、保存団体からの現状や課題について聞き取ったり、市外の団体の成功事例を調査研究したりする等、歴史と文化によるまちづくりが一層推進されるよう、保存団体のニーズに即した支援のあり方について考えてまいります、と答えております。

スポーツ少年団については、活動を充実させていくには、団員の減少や組織強化など課題もありますが、市としましても、青少年がスポーツに歓びを感じ、こころと体を育み、地域づくりに貢献するというスポーツ少年団の理念実現に向け、今後ともスポーツ少年団活動に対する支援、補助金制度や激励金などを継続してまいりたいと考えております、と答えております。

審判員や指導者の育成についてはどうなっているのかという質問については、平成29年度にスポーツ競技力向上等支援事業費補助金制度を創設し、新たに指導者等の資格取得に係る必要経費や、すでに資格を有する指導者等がより上位の資格取得に係る必要経費に対して補助等を行っているところであり、この制度により、ここ2年間で新たに有資格指導員となった方が16名、有資格審判員となった方が31名となっております。また、指導員として上位資格を取得しレベルアップを図った方が1名となっております、と答弁しております。

3月5日、市議会第1回定例会本会議が再開され、続いて予算特別委員会、そして、厚生文教分科会が開催され、その分科会に付託された平成30年度寒河江市一般会計補正予算について主に審議が行われました。

午後から、3月1日金曜日から市美術館で開催中の「松田五郎作品展」を鑑賞しました。4月3日水曜日まで開催されております。

以上、報告になりますが、ご質問等がありましたらお願いいたします。

○國井晴彦委員

市議会の渡邊賢一議員の質問の中で、合宿所のリニューアルについてありましたが、合宿所の稼働状況はどのようになっているのでしょうか。

○鈴木 隆スポーツ振興室長

頻度的には土日については8割程度の稼働状況になっているようですが、平日はなかなかやはり利用が少ないのかなというところですね。夏休みや冬休みに少し需要がある程度なので、そのあたり利用率をどう上げていくのかというのが、どこの合宿所も同じだと思いますが、課題ということになります。

○國井晴彦委員

リニューアルまで行かなくても、民間の施設を利用した時に補助をするようなやり方などは考えられないのでしょうか。

○鈴木 隆スポーツ振興室長

平成31年度から、県とタイアップしながら県外から市内の合宿所を含めた宿泊施設をスポーツの合宿や大会宿泊所として利用した場合、一人5千円の助成金を出して、交流人口の拡大を図るという補助金制度を検討しておりますが、県の方だと基本的に3泊以上ということなどいろいろ条件はありますが、そういった条件についても市の方ではどこまでを条件とするかこれから検討してまいります。

3. 議事

○軽部 賢教育長

それでは議事に入りたいと思います

議第3号、平成31年度寒河江市立小中学校教職員人事異動内申について、を議題といたします。

この案件につきましては、人事案件ですので会議を公開しないこととしたいと思いますがいかがですか。

(一同、異議がない旨の返答)

それではこの案件につきましては、会議を公開しないこととしたいと思います。

(議第3号について審議)

それでは採決したいと思います。

議第3号、平成31年度寒河江市立小中学校教職員人事異動内申については、原案の

とおりに申すことにご異議はありませんか。

(一同、異議がない旨の返答)

議第3号は、原案のとおり内申することに決定いたしました。

出された議案は以上になりますが、その他としてみなさんの方から何かございませんか。

なければ以上で、教育委員会を閉会いたします。

4 閉 会 午後2：12